

応札について

2022年10月

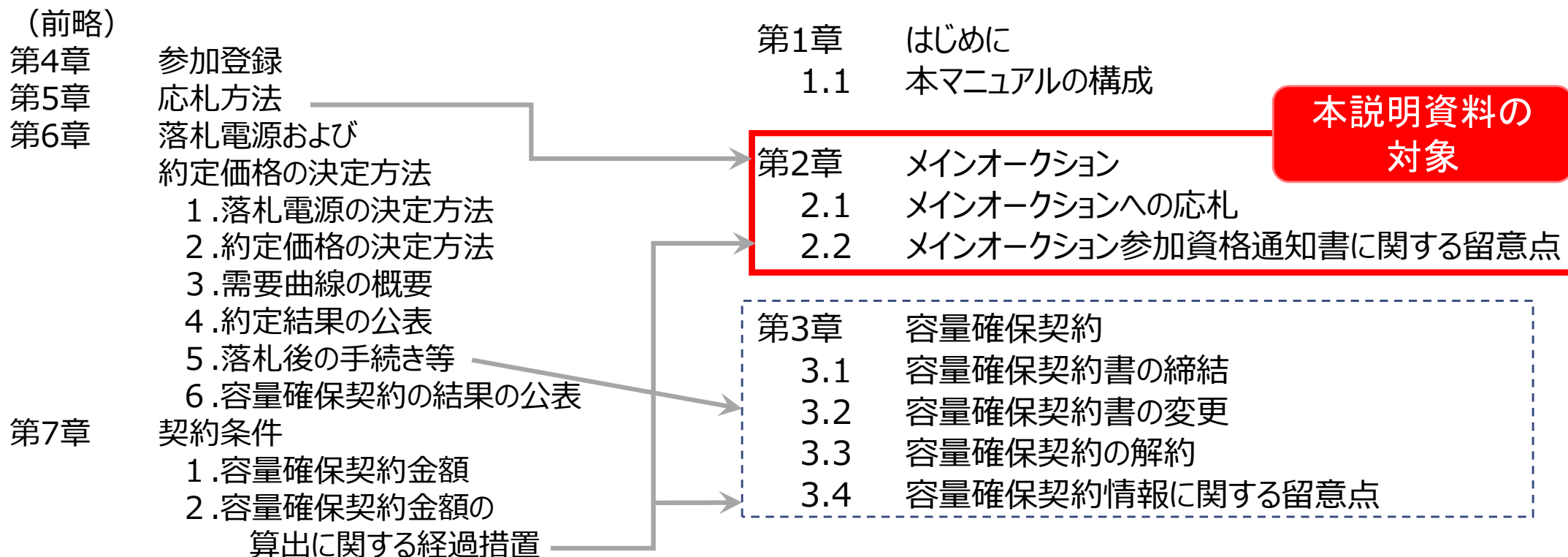
1. 本資料の説明内容
2. 容量市場システムマニュアルについて
3. 応札から容量確保契約書の締結までの手続き
4. 応札の手順
5. 応札における留意点
6. 期待容量等算定諸元一覧の登録
7. 容量市場メインオークションのスケジュール概要（2022年度）
8. 容量市場に関するお問い合わせ連絡先

1.本資料の説明内容①

- 本資料では、容量市場業務マニュアル メインオークションへの応札・容量確保契約書の締結編（以下、本業務マニュアル）のうち、「第2章 メインオークション」を対象として、応札をする際の手順および特にご留意いただきたいポイント等についてご説明します。
- 容量市場メインオークション募集要綱（以下、募集要綱）と本業務マニュアルの関係を以下に示します。
- あらかじめ募集要綱をご確認いただいた上で、本業務マニュアルに従って手続きを行ってください。

募集要綱

本業務マニュアル

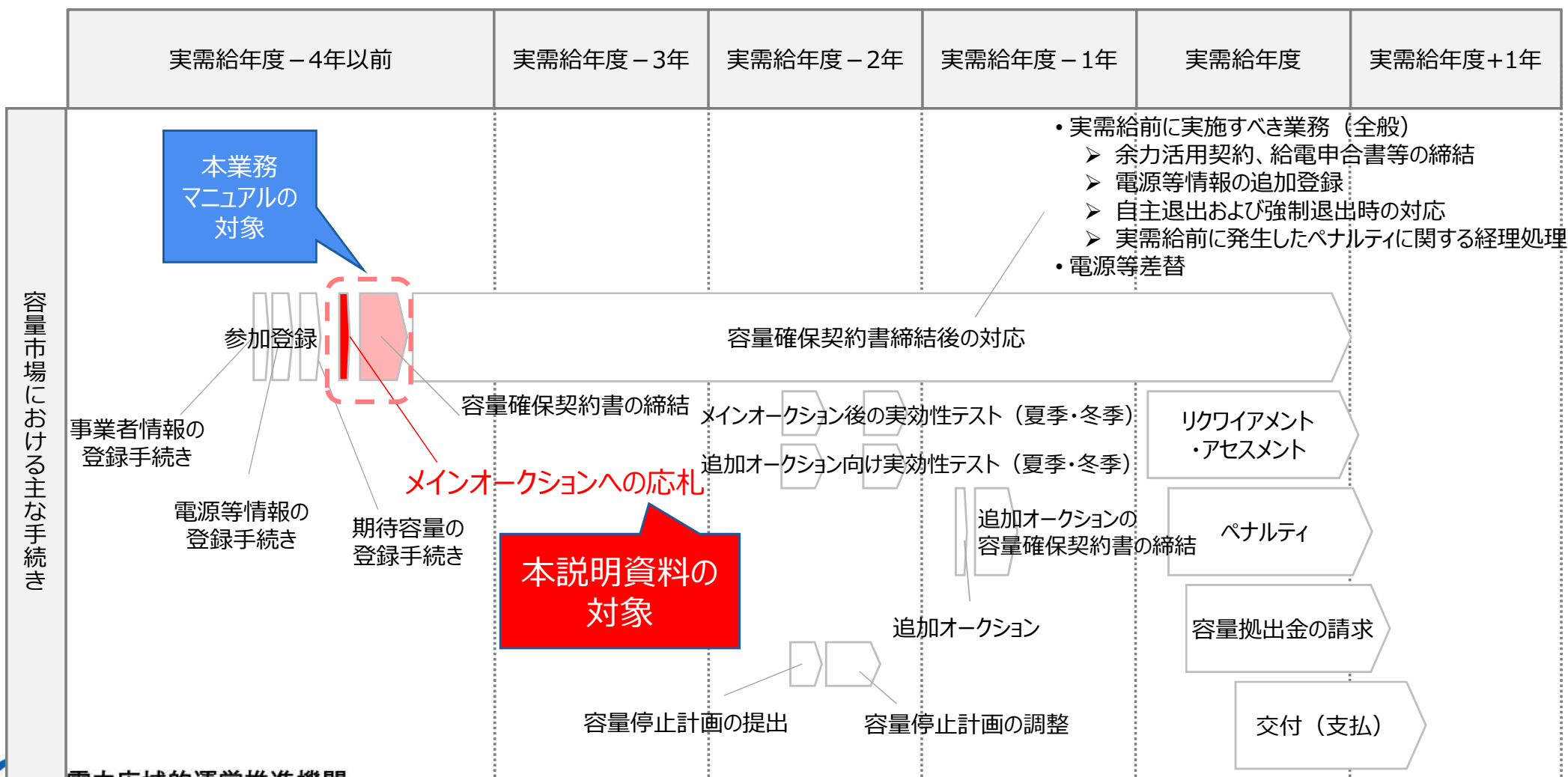


本説明資料の
対象

1.本資料の説明内容②

- 本資料では、参加登録後に行う、応札情報の登録手続きおよび留意点について説明します。手続きにあたっては、本業務マニュアルおよび容量市場システムマニュアルも合わせてご確認ください。

【容量市場全体スケジュール（参加登録～実需給年度中）】



- 募集要綱では、募集全般に係る情報を記載している一方、本業務マニュアルでは、容量市場への参加を希望する事業者が実施する手続きのうち、メインオークションへの応札や落札後に本機関と締結する容量確保契約書に係る手続き、代表的な容量市場システムの操作方法など具体的な内容を記載しています。
- 本業務マニュアルでは募集要綱で列記された内容を、実際に行っていただく業務を踏まえて、より具体化して記載しております。具体化している箇所、内容については以下のとおりです。

項目	内容	
	本業務マニュアル	容量市場メインオークション募集要綱
対象範囲	メインオークションへの応札および容量確保契約書の締結	参加登録から実需給期間中まで
応札時の登録項目	登録項目と提出書類との関連性 具体的な登録方法	登録項目のみ記載
応札時の提出書類	提出書類と各書類の様式・記載例	提出書類のみ記載
容量確保契約書の締結	容量確保契約書の締結、変更、および 解約の具体的な手続き方法	容量確保契約書を締結する旨のみ記載
業務フロー	事業者様、広域機関の双方の参加登録に関する業務フローを明示	(記載なし)

- 本業務マニュアルの構成・概要は以下のとおりです。

章		内容
第1章	はじめに	本業務マニュアルの構成
第2章	メインオークション	メインオークションへの応札方法
第3章	容量確保契約	容量確保契約書の締結・変更・解約方法
Appendix		応札受付期間中の変更・取消、一時保存後の応札確定、様式一覧、 図表一覧、業務手順

本説明資料
の対象

(参考) 容量市場関連文書と公表状況

- 容量市場関連文書の概要および公表状況は以下のとおりです。業務マニュアルに関しては対象実需給年度毎に公表いたします。

関連文書等		概要		公表状況
容量市場 関連文書	容量市場 募集要綱 ※1※2	容量市場 メインオークション 募集要綱	・容量市場へ参加希望する電気供給事業者に対して求める条件や参加方法等を規定 (様式1) 容量市場への参加登録申請に伴う誓約書 (様式2) 期待容量等算定諸元一覧 (様式3) 発動指令電源のビジネスプラン申請書	・2024年度向け：公表済 ・2025年度向け：公表済 ・2026年度向け：公表済
		その他は順次発行予定	・追加オークション募集要綱、特別オークション募集要綱、等	(今後公表予定)
	容量確保 契約書 ※1※3	契約書	・容量提供事業者に求められる要件、容量確保契約金額その他の契約条件を規定	公表済
		容量確保契約約款		
	容量市場 業務マニュアル ※1※2	メインオークションの 参加登録編	・参加登録申請の手順、提出書類等について記載	・2024年度向け：公表済 ・2025年度向け：公表済 ・2026年度向け：公表済
		メインオークションへの応札・ 容量確保契約書の締結編	・メインオークションの応札情報の登録から、容量確保契約書の締結までについて記載	
		実需給前に実施すべき業務 (全般) 編	・余力活用契約・給電申合書等の締結、電源等情報の追加登録、FIT法適用の電源ではない場合の異議申立、事業者の退出表明に基づく市場退出の手順、提出書類等について記載	・2024年度向け：公表済 ・2025年度向け：今後公表予定 ・2026年度向け：今後公表予定
		電源等差替編	・電源等差替の手順、提出書類等について記載	
		実効性テスト編	・電源等リストの登録・実効性テストの手順、提出書類等について記載	
		容量停止計画の調整業務編	・容量停止計画の提出・作業調整手順等について記載	
その他は順次発行予定		・追加オークションの参加登録編、追加オークション・容量確保契約編、アセスメント・ペナルティ 編、容量確保契約金額・容量拠出金編、等	(今後公表予定)	
容量市場 システム マニュアル※3	事業者情報・電源等情報登録 期待容量登録・応札・契約 電源等差替・実効性テスト ・容量停止計画編	・容量市場システムのログイン方法や入力方法、画面等、操作方法等について記載	公表済	

※1：初回策定や大きな変更時は意見募集を行います ※2：対象実需給年度毎に公表します ※3：対象実需給年度に依らず共通です

- 本業務マニュアルでは、容量市場システムの基本操作も合わせて記載しておりますが、システム操作の詳細については容量市場システムマニュアルをご参照ください。

本業務マニュアル

- ・具体的な手続きや主要なシステム操作方法など、メインオークションへの応札や落札後に本機関と締結する容量確保契約書に係る手続きを円滑に行っていただくために必要な情報を記載しています。

容量市場 システム マニュアル

- ・容量市場システムのログイン方法や入力方法、操作方法について、補助的な機能も含め詳細に記載しています。

【容量市場システムに関する利用規約・システムマニュアル】

https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou-system/200212_youryousystem_kiyaku_manual.html

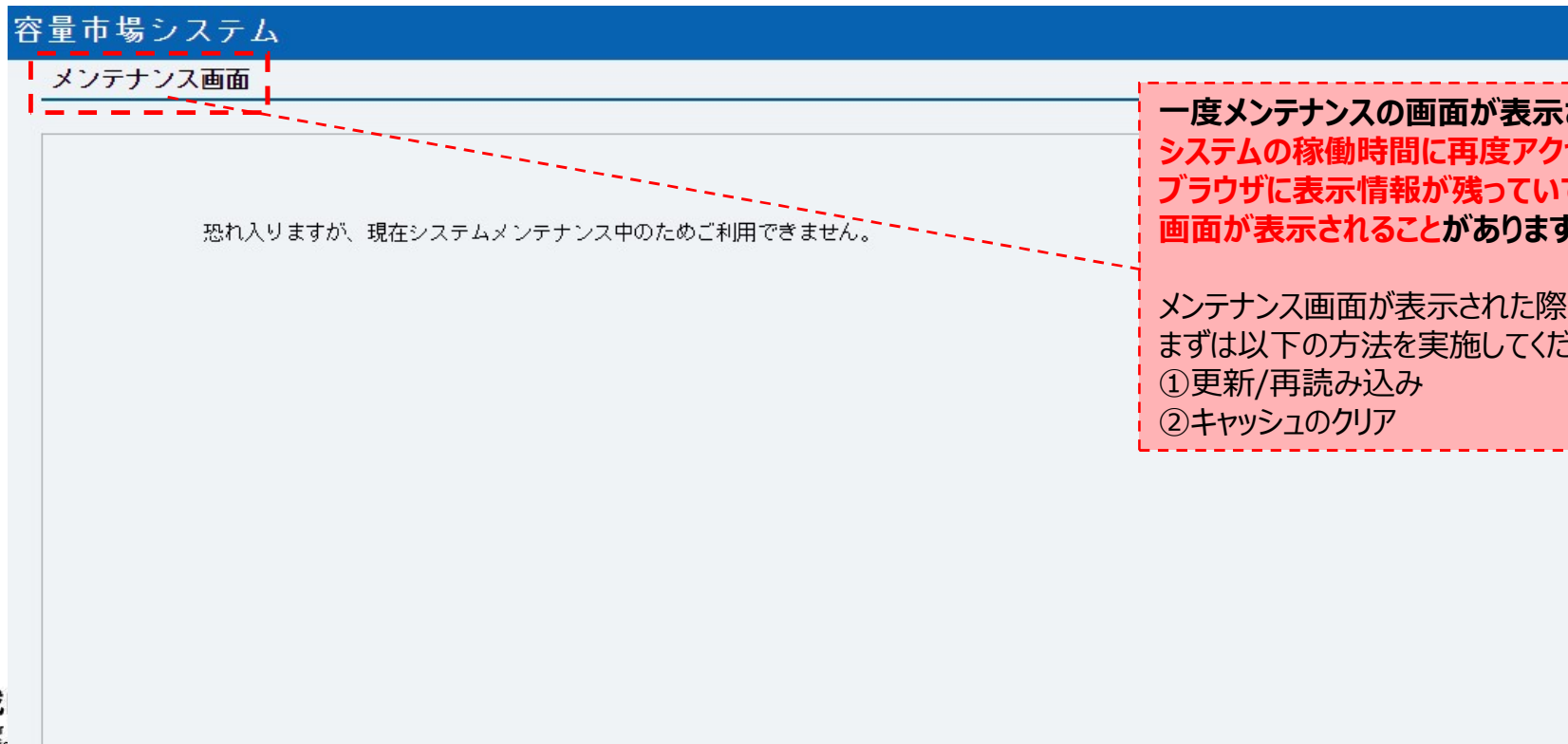
※容量市場システムの稼働時間は 平日9:00～18:00 となります。

(稼働時間を変更する場合には別途お知らせいたします。)

※容量市場システムのお知らせ一覧にも、各種情報が掲載されますので、ご利用ください。

※容量市場システムでメンテナンス画面が表示される場合の対処方法については、次ページを参照ください。

- 容量市場システムでは以下の場合にメンテナンス画面が表示されます。
 - ✓ 稼働時間帯（平日9:00～18:00）以外の場合
 - ✓ システムメンテナンスを実施中の場合 ※システムメンテナンスを実施する場合は、原則事前にアナウンスいたします。
- 上記以外の場合にメンテナンス画面が表示された際は、以下の方法を実施してから再度アクセスしてください。
 - ①更新/再読み込み
 - ②キャッシュのクリア
- ①、②の他、ブラウザの再立ち上げやPC再起動を実施してもなおログイン画面が表示されない場合は、お手数ですが広域機関の容量市場問合せ窓口（本資料p.25記載）までご連絡ください。



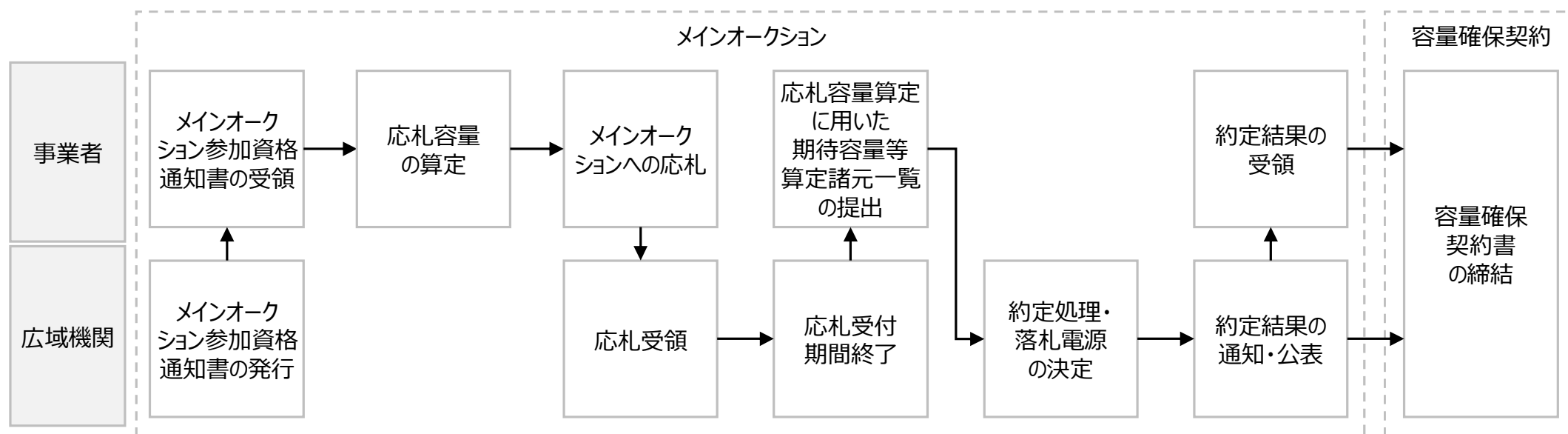
一度メンテナンスの画面が表示された場合、システムの稼働時間に再度アクセスをしても、ブラウザに表示情報が残っていて、メンテナンス画面が表示されることがあります。

メンテナンス画面が表示された際は、まずは以下の方法を実施してください。

- ①更新/再読み込み
- ②キャッシュのクリア

3. 応札から容量確保契約書の締結までの手続き

- 応札から容量確保契約書の締結までの手続きの全体像は以下のとおりです。
- なお、発動指令電源の場合は、「応札容量の算定」および「応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧の提出」の手順は不要です。



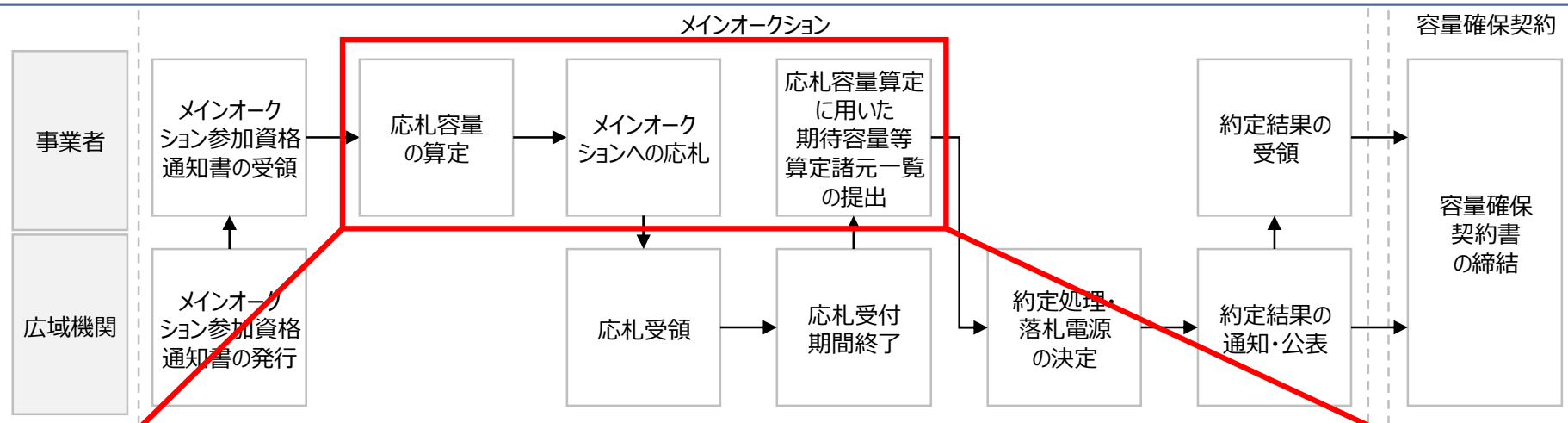
4. 応札の手順①

安定電源・
変動電源の場合

業務マニュアル応札編 p.9～p.30

11

- 応札は、下記の3つのステップで行います。
- 応札情報（価格・容量）は応札の受付期間（2022年11月1日～11月15日）に登録してください。
- 応札に用いた期待容量等算定諸元一覧は、応札期間終了後（2022年11月16日～11月22日）に登録してください。 ※期待容量登録時と同一の内容でも、上記期間に再度登録いただく必要があります。



応札の手順

1

応札容量の算定

2

応札情報（価格・容量）
の登録

3

※発動指令電源の場合は不要

応札容量算定に用いた期
待容量等算定諸元一覧
の登録

4. 応札の手順②

安定電源・
変動電源の場合

業務マニュアル応札編 p.11~p.23

12

- 期待容量の算定に用いた期待容量等算定諸元一覧を容量市場システムからダウンロードし、「提供する各月の供給力」を入力すると、応札容量が算出されます。
- 上記の応札容量を容量市場システムに登録してください。

入力箇所(期待容量登録時) 追加入力箇所(応札容量登録時) **エラー時**
様式2

実需給期間 = 2026年度 応札用

期待容量等算定諸元一覧（対象実需給年度：2026年度）

<対象：火力、水力（純揚水以外）、原子力、新エネ（地熱、バイオマス、廃棄物のみ）>

※発動指令電源の場合は
本様式は不要です。

※期待容量の登録申込の際、チェックしてください

- ☐ 電源等情報に実需給年度の時点で想定される情報が登録されていることを確認しました。

<会社名>													
項目	事業者入力												単位
電源等識別番号													
容量を提供する 電源等の区分	安定電源												
発電方式の区分													
エリア名													
設備容量													kW
各月の供給力の最大値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
期待容量	0												kW
提供する各月の供給力	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
応札容量	0												kW

期待容量の
登録時に入力済
(変更不可)

この欄に入力
(1kW単位の整数値)
※各月の供給力の最大値
を上限に、任意の値を入力
してください。
なお、この値がアセスメント
対象容量になります。

※上記様式は例として<火力、水力（純揚水以外）、原子力、
新エネ（地熱、バイオマス、廃棄物のみ）>を掲載。

応札容量として容量市場システムに登録
(提供する各月の供給力を入力で、自動計算されます)

- 応札情報の登録画面は以下となります。必要項目を登録してください。

容量市場システム

ログイン日時: 2020/02/25 16:26
ユーザ名: 事業者 敬一郎

ログアウト

応札情報登録画面

TOP > 容量オークション > 応札情報管理 > 応札情報一覧画面 > 応札情報登録画面

実需給年度	*	半角数字で入力してください。
容量オークション区分	*	容量オークション区分を指定してください。
事業者コード	*	半角英数字で入力してください。 0011
電源等識別番号	*	全角または半角文字で入力してください。
応札容量[kW]	*	半角数字で入力してください。
応札価格[¥/kW]	*	半角数字で入力してください。

(安定電源および変動電源の場合)
➤ 期待容量等算定諸元一覧で算出した値をご入力ください。

(発動指令電源の場合)
➤ 期待容量以下の値をご入力ください。

電源等情報の電源等識別番号は、対象実需給年度毎に異なりますのでご注意ください。

一時保存 確認

「確認」を押下した後、次画面で「実行」を押下すると登録が完了します。

- 下記画面が表示されたら応札情報の登録完了となります。
- 応札情報の登録期間終了後、安定電源・変動電源（単独）・変動電源（アグリゲート）については、応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧を登録する必要がありますので、本資料p. 18をご参照ください。

- 容量確保契約金額の算出に関する経過措置の内容が見直しされていることに伴い、メインオークション参加資格通知書での経過措置関連の表示は以下のとおりとなります。
- なお、入札内容に応じた控除の対象・対象外については、入札結果により判定されるため、「メインオークション参加資格通知書」では確認することはできません。

2.2.1 経過措置関連の表示について

本項ではメインオークション参加資格通知書における経過措置関連の表示について説明します。

容量確保契約金額の算出に関する経過措置（※1）の内容が見直しされていることに伴い、メインオークション参加資格通知書での経過措置関連の表示は以下のとおりとなります。

※1:安定電源および変動電源（単独）に対する、容量確保契約金額の算出に関する経過措置における控除には、「①電源等の経過年数に応じた控除」と「②入札内容に応じた控除」があります。詳細は2022年度メインオークション募集要綱（対象実需給年度：2026年度）でご確認ください。

運開年月が2010年度以前の電源等情報は「①電源等の経過年数に応じた控除」の対象、運開年月が2011年度以後の電源等情報は「①電源等の経過年数に応じた控除」の対象外となりますが、どちらの場合も『メインオークション参加資格通知書』の経過措置係数欄は「空白」で表示されます。

「②入札内容に応じた控除」の対象・対象外については、入札結果により判定されるため、『メインオークション参加資格通知書』では確認することはできません。

なお、メインオークションの個々の電源の約定価格が、同指標価格の50%（同指標価格の50%の値にて円未満を切り捨て）以下となった場合は、上記「①電源等の経過年数に応じた控除」および「②入札内容に応じた控除」の経過措置による控除を行いません。ただし、入札結果により判定されるため、『メインオークション参加資格通知書』では確認することはできません。

発行日： 2020年09月23日
通知書番号： 2030-0000000482-001

メインオークション参加資格通知書

事業者7Y02(フェーズ2) 殿

電力広域的運営推進機関

下記の電源等がメインオークションへの参加が可能であることを通知します。

記

登録項目	登録内容
実需給年度	2030
容量を提供する電源等の区分	安定電源
電源等の名称	Ph3_電源7Y02_安定1
電源等の名称（符号化名称）	0000000482
期待容量[kW]	4,320
応札上限容量[kW]	4,320
経過措置係数[%]	
参入ペナルティの有無	無

経過措置係数[%]:
経過措置の対象・対象外に依らず「空白」で表示されます。

- 容量市場において市場支配力を有する事業者の応札価格が、事前監視により確認を得た価格を超えていた場合、基準価格（前年度のメインオークションにおける指標価格）を超えて事前の確認を得ずに応札した場合、電力・ガス取引監視等委員会によって取り消しの対象と判断されます。その場合、当該事実等が参加登録申請者及び本機関に通知され、本機関は当該通知をもって対象の応札を取り消します。

2.1.3 電源等毎の応札 (略)

応札情報の登録にあたっては、容量市場において市場支配力を有する事業者（※1）が、事前に電力・ガス取引監視等委員会から確認を得た価格を超えて応札した場合、または基準価格（※2）を超えて事前に確認を得ずに応札した場合は、特段の事情がない限り、電力・ガス取引監視等委員会によって、当該応札は取り消しの対象と判断されます。なお、電力・ガス取引監視等委員会が、応札電源の中から監視対象電源を選定（※3）し、その事実関係を確認したうえで、取り消しの対象にあたりと判断した場合は、当該事実等が参加登録申請者及び本機関に通知され、本機関は当該通知をもって対象の応札を取り消します。

※1：実需給年度が2026年度の容量オークションにおいては500万kW以上の発電規模を有する事業者とする。

※2：前年度のメインオークションにおける指標価格とする。

※3：500万kW未満の発電規模の事業者であっても、前年度のメインオークションの結果等をもとに市場支配力を有する事業者と判断し、監視の対象とする場合もあります。

- 発動指令電源の調整係数については、応札の受付期間後に決定し、応札容量に調整係数を乗じた容量にて約定処理を行います。また、応札容量に調整係数を乗じた容量が1,000kW 未満となる場合は、当該電源等は非落札電源とします。

2. 1. 3 電源等毎の応札

（略）

発動指令電源の調整係数については応札の受付期間後に決定（※1）し、応札容量に調整係数を乗じた容量にて約定処理を行います。また、応札容量に調整係数を乗じた容量が1,000kW未満となる場合は、当該電源等は非落札電源とします。詳細は2022年度メインオークション募集要綱（対象実需給年度：2026年度）でご確認ください。

※1：発動指令電源の調整係数は、メインオークションの約定結果の公表に合わせて公表します。
なお、発動指令電源の各エリアの導入量が5%であった場合の調整係数（参考値）は公表済み⁴です。

4： 2026年度実需給向け 容量市場 参加登録時の提出書類（当機関指定様式）＜参考資料＞
https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou-system/youryousystem_sankatouroku/2026_jitsujukyu.html

- 応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧は、容量市場システムの「期待容量情報管理」にて登録します。（応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧受付期間：2022年11月16日～11月22日）
- 本業務マニュアルのp.26～p.32をご確認の上、確実にファイルを登録してください。
- 期待容量の登録時に提出した期待容量等算定諸元一覧を削除しないでください。
- 応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧の提出時に、期待容量を変更することは認められません。
- 期待容量登録時に、応札容量が記載された期待容量等算定諸元一覧を提出している場合も、再度提出が必要です。
- 期待容量の登録時に提出した期待容量等算定諸元一覧のファイルと区別できるよう、応札容量の算定に用いた期待容量等算定諸元一覧のファイル名は、必ず、「エリア_応札容量_電源等識別番号.xlsx」としてください。

例) 東京_応札容量_0123456789.xlsx

エリア

電源等識別番号

- ✓ 数字で記載するのは電源等識別番号のみです。
- ✓ 電源等識別番号は対象実需給年度毎に異なりますのでご注意ください。
- ✓ 応札容量の箇所に「〇〇〇〇kW」等の記載をしないでください。

- 期待容量登録時と同様に、「仮申込」から「申込完了」への処理を忘れないようご注意ください。

審査申込状況一覧													
1 - 6件 (全 6件) <<最初 <前へ 1 次へ> 最後>>													
選択	申込ID	期待容量番号	事業者コード	参加登録申請者名	電源等識別番号	容量を提供する電源等の区分	電源等の名称	実送給年度	エリア名	審査状況	更新日時	審査結果	詳細
☐	00000763	0000000001	7A01	事業者AA123	0000000123	安定電源	業務期待容量安定1	2024	北海道			仮申込	詳細
☐	00000764	0000000002	7A01	事業者AA123	0000000124	安定電源	業務期待容量安定2	2024	東北			仮申込	詳細
☐	00000765	0000000003	7A01	事業者AA123	0000000125	変動電源 (単独)	業務期待容量変動単独1	2024	東京			仮申込	詳細
☐	00000766	0000000004	7A01	事業者AA123	0000000126	変動電源 (単独)	業務期待容量変動単独2	2024	中部			仮申込	詳細
☐	00000767	0000000005	7A01	事業者AA123	0000000127	変動電源 (アグリゲート)	業務期待容量変動アグリ1	2024	北陸			仮申込	詳細
☐	00000768	0000000006	7A01	事業者AA123	0000000128	変動電源 (アグリゲート)	業務期待容量変動アグリ2	2024	北陸			仮申込	詳細

1 - 6件 (全 6件) <<最初 | <前へ | 1 | 次へ> | 最後>>

CSV出力 申込完了

【申込完了の処理】

「選択」ボックスをチェックし、「申込完了」ボタンを押下し、
応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧の提出を完了してください。

7.容量市場メインオークションのスケジュール概要（2022年度）

20

- 説明会、事業者が行う手続き、その他関連イベントも含めたスケジュールは以下を予定しています。



- 【Q-1】 期待容量を登録した上で、応札しないことは問題ないか？
- 【A-1】 問題ありません。なお、市場支配力等の監視の観点から、応札しなかった理由について説明が求められる場合があります。また、原則として、応札しなかった場合、追加(調達)オークションに参加することはできません。
- 【Q-2】 期待容量の登録時に「提供する各月の供給力」を入力した期待容量等算定諸元一覧を登録した。応札後に登録するファイルは同じ内容となるが、アップロードする必要があるか？
- 【A-2】 同じ内容のファイルであってもアップロードする必要があります。また、ファイル名は本資料P18の記載を参照してください。
- 【Q-3】 期待容量等算定諸元一覧について、期待容量の登録時の内容を変更しても良いのか？
- 【A-3】 期待容量の登録時の内容を変更することはできません。
- 【Q-4】 一度登録した期待容量等算定諸元一覧について、変更することは可能か？
- 【A-4】 応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧の登録期間（2022年11月16日～2022年11月22日）であれば変更が可能です。

- 【Q-5】 応札容量算定に用いた期待容量等算定諸元一覧を提出しなかった場合、登録済の応札情報は無効となるのか？
- 【A-5】 期待容量等算定諸元一覧を提出しない事で、登録済の応札情報が無効になることはありません。登録された応札情報をもって約定処理が行われます。その後、必要な情報を提出しなかったことにより市場退出となりペナルティが発生します。
- 【Q-6】 電源等情報（基本情報）1つに対して、応札情報を複数設定したい場合はどうすれば良いか？
- 【A-6】 電源等情報（基本情報）1つに対して、複数の応札情報を登録することはできません。

ただし、安定電源において、応札容量まで供給力を提供してもなお、需給ひっ迫時に当該応札容量を超えて発動指令電源として供給力を提供できる場合は、1計量単位にて安定電源に加えて、発動指令電源の1リソースとしても電源等リストに登録可能です。その場合、安定電源と発動指令電源のそれぞれについて応札情報の登録が必要になります。応札にあたっては、メインオークション参加資格通知書を受領している必要があります。

- 【Q-7】 発動指令電源は期待容量以下の任意の応札容量で登録できるのか？
- 【A-7】 1,000kW～期待容量の間で登録可能です。なお、2022年度メインオークション（対象実需給年度2026年度）より発動指令電源に関しては、調整係数を設定します。発動指令電源の調整係数については、応札の受付期間後に決定し、応札容量に調整係数を乗じた容量にて約定処理を行います。また、応札容量に調整係数を乗じた容量が1,000kW 未満となる場合は、当該電源等は非落札電源とします。

- 【Q-8】 一度登録した応札情報について、変更することは可能か？
- 【A-8】 応札の受付期間（2022年11月1日～2022年11月15日）であれば変更が可能です。
- 【Q-9】 応札しなかった場合に、登録済の期待容量情報を削除できるか？
- 【A-9】 合格済の期待容量情報は削除できません。
- 【Q-10】 上限価格を上回る応札は可能か？ また、応札可能な場合は当該応札をもって追加（調達）オークションの参加要件を満たすのか？
- 【A-10】 応札は可能ですが、約定はしません。上限価格を上回る価格で応札した場合でも調達オークションの参加要件を満たします。なお、価格吊上げ等の監視の観点から、応札価格の妥当性について説明が求められる可能性があります。

詳細は、下記リンク内、資源エネルギー庁策定の、容量市場における入札ガイドラインをご確認下さい。

(参考)

総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 制度検討作業部会
第四次中間とりまとめ

https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/denryoku_gas/seido_kento/pdf/20210614_1.pdf

容量市場における入札ガイドライン（令和4年 7月21日改訂版）

https://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/electric/summary/regulations/pdf/youryugl.pdf

- 【Q-11】 応札価格（円/kW）の下限はあるのか？
- 【A-11】 0円/kWが下限となります。

- 【Q-12】 応札価格が公表されることはあるのか？
- 【A-12】 個社の応札価格が公表されることはありません。なお、メインオークション募集要綱に記載のとおり、エリア毎の約定総容量、約定価格および約定総額（マルチプライスでの約定分を除く）、エリア毎のマルチプライスでの約定総容量および約定総額、落札電源毎の、当該電源の容量提供事業者名、電源ID（応札単位の附番（※））、落札容量については公表されます。

※応札した電源等に対して、容量オークションごとに設定

(その他に関するFAQ)

- 【Q-13】 容量確保契約の効力発効日がいつになるか？
- 【A-13】 応札情報の登録完了をもって、容量確保契約の申込みを行ったものとみなし、容量オークションの約定結果の公表日において、本機関との間で、公表内容にしたがった容量確保契約が成立するものとします。

- 問合せ先は下記ページをご確認ください。

<https://www.occto.or.jp/market-board/market/otoiawase/otoiawase.html>

－ 容量市場に関するお問い合わせ連絡先 －

容量市場に関するお問い合わせ連絡先をご案内します。
なお、恐れ入りますが、お問い合わせの前にFAQをご覧ください。

容量市場 FAQ

現在、多くのお問い合わせをいただいております。回答までに7~10日ほどのお時間をいただいておりますので、ご了承下さい。

－ 参加登録専用問合せ窓口

- － 下記に関するお問い合わせは、参加登録お問い合わせフォーマットにご記入の上(※)、以下のメールアドレスまでお送りください。
- － 参加登録（事業者情報・電源等情報・期待容量）
※応札に関するお問い合わせは、その他の問合せ窓口にお送りください。
- － 事業者コード・クライアント証明書・系統コード
※事業者コード・クライアント証明書・系統コードの取得申請に関するお問い合わせ先は、下記資料内をご参照ください。

資料：容量市場における事業者コード・クライアント証明書・系統コードの取得について (718KB)

メールアドレス：youryou_toroku@occto.or.jp

参加登録お問い合わせフォーマット (20KB)

※メール本文への質問事項の記入はお控え下さい

－ その他の問合せ窓口

参加登録以外に関するお問い合わせは、以下のメールアドレスまでお送りください。お問い合わせ内容はメール本文に記載していただいて構いません。
なお、お問い合わせの際には、「事業者名・担当者名・連絡の取れる電話番号」を明記するようにしてください。

メールアドレス：youryou_inquiry@occto.or.jp

左記窓口は、参加登録（事業者情報・電源等情報・期待容量）に関するものです。応札に関するお問い合わせは、下記窓口にお問い合わせください。

応札に関しては、こちらまでお問い合わせください。